

私立小・中・高等学校に在籍する児童・生徒と保護者のための相談

私立学校に入学後に気がかりなことが生じたものの、在籍校の先生やスクールカウンセラー、居住地の相談機関、医療機関には相談しにくいとお考えの保護者や児童・生徒に対し、以下のように教育相談を行います。

◆相談事例

- ・第1志望校に入れなかったことが、ずっと気にかかっている
- ・学習面で学校の授業スピードやレベルについていくことに負担を感じている
- ・クラスメートや先生になかなかなじめない
- ・学校に行き渋っている・不登校になっている
- ・転校するかどうか迷っている
- ・転校先（他の私立や公立学校）になじめない など

◆教育相談の流れ

- ①初回面接（保護者対象）➡②ご本人面接・アセスメント➡③支援方法の検討・ご説明➡④必要に応じて継続相談

- ・心理検査・知能検査の実施等については保護者・ご本人面接の内容により判断します。
- ・心理検査・知能検査のみのお申込みはお受けできません。
- ・保護者・ご本人面接の内容から、他機関をご案内させて頂く場合があります。
- ・いろいろな方に相談機会を提供するため、一つの私立学校からの申し込み件数には上限を設けております。
- ・現在、他の医療機関・相談機関にかかられている方は、主治医または担当者でご相談の上、お申し込みください。

◆お申し込み方法

筑波大学心理・発達教育相談室に、電話でお申し込み下さい。

TEL：03-3942-6850

受付時間：10：30-12：00，13：00-16：30。（月，日，祝日，夏季・冬季休暇中は閉室）

料金については、ホームページをご覧ください。

◆実施場所

筑波大学心理・発達教育相談室

（地下鉄丸ノ内線，茗荷谷駅^{みょうがだに}から徒歩5分，筑波大学東京キャンパス4階）

◆担当者

非常勤相談員：日野雅子（公認心理師、学校心理士、特別支援教育士）

三井菜摘（公認心理師、学校心理士、ガイダンスカウンセラー）

相談員（SV）：小島道生、人間系障害科学域教授（公認心理師、学校心理士、特別支援教育士SV）